1/5/1 (Item 1 from file: 351)
DIALOG(R)File 351:Derwent WPI

(c) 2005 Thomson Derwent. All rts. reserv.

014655951 \*\*Image available\*\* WPI Acc No: 2002-476655/ **200251** 

XRPX Acc No: N02-376458

Hard disk drive includes operation termination unit which stops operation of hard disk, when count value of counter exceeds designated value

Patent Assignee: MATSUSHITA DENKI SANGYO KK (MATU ) Number of Countries: 001 Number of Patents: 001

Patent Family:

Patent No Kind Date Applicat No Kind Date Week
JP 2002149500 A 20020524 JP 2000340008 A 20001108 200251 B

Priority Applications (No Type Date): JP 2000340008 A 20001108

Patent Details:

Patent No Kind Lan Pg Main IPC Filing Notes

JP 2002149500 A 4 G06F-012/16

Abstract (Basic): JP 2002149500 A

NOVELTY - A counter counts read out processing time or write-in processing time of a hard disk. An operation termination unit stops the hard disk operation, when the value of a counter exceeds the designated value.

USE - Hard disk drive.

ADVANTAGE - Simplifies the maintenance of hard disk by counting the operating time of the hard disk.

DESCRIPTION OF DRAWING(S) - The figure shows a flowchart explaining the hard disk drive operation. (Drawing includes non-English language text).

pp; 4 DwgNo 1/4

Title Terms: HARD; DISC; DRIVE; OPERATE; TERMINATE; UNIT; STOP; OPERATE;

HARD; DISC; COUNT; VALUE; COUNTER; DESIGNATED; VALUE

Derwent Class: T01

International Patent Class (Main): G06F-012/16

International Patent Class (Additional): G06F-003/06

File Segment: EPI

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2002-149500

(43)Date of publication of application: 24.05.2002

(51)Int.CI.

G06F 12/16

G06F 3/06

(21)Application number: 2000-340008

(71)Applicant: MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD

(22)Date of filing:

08.11.2000

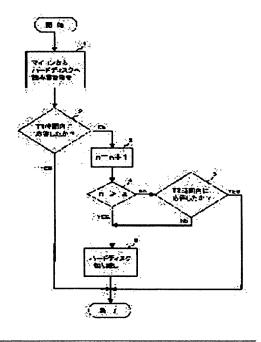
(72)Inventor: IKEDA TOSHIHIRO

HIROTA KATSUTOSHI

#### (54) HARD DISK DEVICE

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To preliminarily remove a hard disk which is highly likely to break down in a hard disk device for recording digital video data on a plurality of hard disks. SOLUTION: A writing/reading instruction is given to a hard disk in a step 1, and when any response is not transmitted within a T1 time in a step 2, count-up processing is performed in a step 3, and when a count value n exceeds a designated value (a) in a step 4, the hard disk is removed in a step 5.



## **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

and Available Copy

(43)公開日 平成14年5月24日(2002.5.24)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>		識別記号	FI	テーマコード( <del>参考</del> )
G06F	12/16	3 1 0	G06F 12/16	310Q 5B018
				310M 5B065
	3/06	3 0 4	3/06	304P .
		3 0 5		3 0 5 A

審査請求 未請求 請求項の数2 OL (全 4 頁)

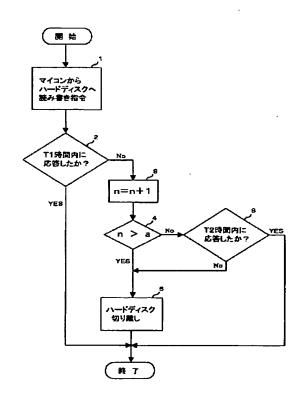
(21)出願番号	特願2000-340008(P2000-340008)	(71) 出願人 000005821
		松下電器産業株式会社
(22)出願日	平成12年11月8日(2000.11.8)	大阪府門真市大字門真1006番地
		(72)発明者 池田 敏弘
		大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器
		産業株式会社内
		(72)発明者 廣田 勝俊
		大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器
		産業株式会社内
		(74)代理人 100097445
		弁理士 岩橋 文雄 (外2名)
		Fターム(参考) 5B018 GA04 GA05 HA04 HA12 KA03
		MA14 QA01
		58065 BA01 EA02 EA12 EA40 EK05

## (54) 【発明の名称】 ハードディスク装置

## (57)【要約】

【課題】 デジタル映像データを複数のハードディスク に記録するハードディスク装置において、故障が近づい たハードディスクを事前に取り除くことを目的とする。

【解決手段】 ステップ1でハードディスクに対して書き込み読み出しの指令を与え、ステップ2でT1時間までに応答が帰って来なかった場合、ステップ3でカウントアップし、ステップ4でカウント値nが指定値aを超えると、ステップ5でそのハードディスクを切り離す。



Best Available Copy

1

#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 デジタル映像データを記録する複数のデ ータ記録用ハードディスクと、予備用ハードディスク と、前記夫々のデータ記録用ハードディスクに対応して 設けられ、前記データ 記録用ハードディスクの読み出し 処理時間もしくは書き込み処理時間が第1の所定時間を 超えた回数をカウントするカウンタと、前記カウンタの 値が指定値を超えたとき、このカウンタに対応するデー タ記録用ハードディスクの内容を前記予備用ハードディ スクに移すと共に、当該データ記録用ハードディスクを 切り離すハードディスク切り離し手段とを備えたハード ディスク装置。

【請求項2】 ハードディスク切り離し手段は、データ 記録用ハードディスクの読み出し処理時間もしくは書き 込み処理時間が第1の所定時間よりも長い第2の所定時 間を超えたとき、前記データ記録用ハードディスクの内 容を予備用ハードディスクに移すと共に、当該データ記 録用ハードディスクを切り離すことを特徴とする請求項 1記載のハードディスク装置。

## 【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、デジタル映像デー タを複数のハードディスクに記録するハードディスク装 置に関する。

#### [0002]

【従来の技術】従来、ハードディスク装置は特開平11 -39060や特開平10-333841等に記載され たものが知られている。

【0003】図4に従来のハードディスク装置が故障し たことを検出するフロー図を示す。 ステップ 5 1 でマイ コンがハードディスクを読み書きする指令を出し、ステ ップ52で一定時間内にハードディスクから応答が戻っ たかを判断し、一定時間内に応答があった場合は正常終 了し、また一定時間内に応答がなかった場合は、ステッ プ54でハードディスクを切り離す。また、ステップ5 3でハードディスクからエラー応答が戻って来た場合 も、ステップ54でハードディスクを切り離す。

## [0004]

【発明が解決しようとする課題】このような従来のハー ドディスク装置においては、故障した後でなければ故障 を検出できないので、故障の対応が遅れざるを得なかっ た。

【0005】本発明は、故障するハードディスクを故障 前に検出する機能を持たせることにより、ハードディス クのメンテナンスが早く容易にでき、また連続運行を可 能にするハードディスク装置を提供する事を目的とす る。

## [0006]

【課題を解決するための手段】この課題を解決するため

書き込み処理時間が第1の所定時間を超えた回数をカウ ントし、カウントの値が指定値を超えたとき、内容を予 備用ハードディスクに移すと共に、当該データ記録用ハ ードディスクを切り離すことにより、故障前にハードデ ィスクの故障を検出するようにしたものである。

2

#### [0007]

【発明の実施の形態】本発明の請求項1に記載の発明 は、デジタル映像データを記録する複数のデータ記録用 ハードディスクと、予備用ハードディスクと、前記夫々 10 のデータ記録用ハードディスクに対応して設けられ、前 記データ記録用ハードディスクの読み出し処理時間もし くは書き込み処理時間が第1の所定時間を超えた回数を カウントするカウンタと、前記カウンタの値が指定値を 超えたとき、このカウンタに対応するデータ記録用ハー ドディスクの内容を前記予備用ハードディスクに移すと 共に、当該データ記録用ハードディスクを切り離すハー ドディスク切り離し手段とを備えたものであり、故障前 にハードディスクの故障を検出する機能を有する。

【0008】以下、本発明の実施の形態について、図1 20 から図3を用いて説明する。

【0009】 (実施の形態1) 図1は、本発明の一実施 の形態におけるハードディスク装置のフロー図を示し、 図2は同装置のブロック図を示す。図2において収録 時、映像信号10はAD変換器11によりデジタル映像 データに変換される。変換されたデジタル映像データは IF回路12を介して一旦メモリ15に記憶される。メ モリ15に記憶されたデジタル映像データは、SCSI コントローラ17を介して、複数の素材用ハードディス ク20~21に分散して記録される。またデジタル映像 30 データが I F回路 1 2 からメモリ 1 5 に伝送されると き、またはメモリ15からSCS I コントローラ17に 伝送されるとき、パリティ回路16により素材用ハード ディスク20~21のパリティデータが作成され、SC SIコントローラ17を介してパリティ用ハードディス ク22に記録される。

【0010】再生時は逆に、複数の素材用ハードディス ク20~21に記録されているデジタル映像データがS CSIコントローラ17を介して、メモリ15に一旦記 憶される。メモリ15のデータはIF回路12を介して DA変換器13に送られ、ここで映像信号14に変換さ れる。また複数の素材用ハードディスク20~21のど れか1台にエラーが生じたとき、デジタル映像データが SCSIコントローラ17からメモリ15に伝送される ときに、パリティ用ハードディスク22のデータとパリ ティ回路16により、エラーになった素材用ハードディ スクのデータが復元される。24はPCI等のメモリバ スであり、25はSCSIバスである。以上の制御はタ イマ19を持ったマイコン18で制御する。

【0011】本実施の形態におけるハードディスク装置 に本発明は、データ記録用ハードディスクの読み出し・ 50 は、素材用ハードディスク20~21とパリティー用ハ , t

4

ードディスク22とを含むデータ記録用ハードディスク に加えて、予備用ハードディスク23を備えている。

【0012】図1はマイコン18で制御するフロー図で ある。図1において、SCSIコントローラ17を介し て夫々の素材用ハードディスクまたはパリティ用ディス クを読み書きするとき、ステップ1で、マイコン18か らハードディスクに対し読み出しまたは書込み指令を出 す。このときタイマ19を起動して返答が帰ってくるま での処理時間をマイコン18が計測する。次にステップ 2で、マイコン18は、第1の所定時間であるT1時間 10 にできるハードディスク装置を提供できる。 内に返答が帰ってきたかを判定する。T1時間内であれ ば何も処理はしない。T1時間を超えた場合、ステップ 3で、マイコン18内に夫々のハードディスクに対応し て設けられたカウンタの値nを+1する。次に、マイコ ン18内の比較手段により、カウンタ値nが指定値aよ りも大きくなっていないか判定する。もしn>aすなわ ちT1時間を超えた回数nがaを越えた場合は、ステッ プ5で該当カウンタに対応したハードディスクは故障が 近いものとして切り離す。このように、nの値を監視す る事により故障の事前検出が可能になる。

【0013】ハードディスクを切り離すステップ5にお いて、故障前に故障が予想されるハードディスクの内容 を予備用ハードディスク23にコピーする。これより連 続運行が可能となる。

【0014】図3はハードディスクの故障を示す説明図 で横軸に読み書き回数、縦軸にT1時間を超えた回数n を示す。ハードディスクは経年変化により読み出し書き 込み精度が落ちるために、読み出し書き込みに失敗する と、再度読み出し書き込みを行うため、読み出し書き込 み時間がだんだん長くなり、T1を超える回数nが急激 30 に上昇して、最後に点Xで故障してしまう。本発明はハ ードディスクのこの特徴を活かし、故障する手前のnが aを超えたところで間もなく故障すると予測して、故障 する前にそのハードディスクを切り離すものである。

【0015】次に、もしnくaすなわちT1時間を超え た回数が a 未満の場合は、さらにステップ6で、マイコ ン18内の判定手段により、T1時間よりも長い第2の 所定時間であるT2時間と比較して、T2時間を超えた 場合は、該当ハードディスクは故障したとして直ちに切 り離す。

【0016】特に映像音声の記録媒体としてハードディ スクを使用する場合は、読み書きの要求に対しての応答 時間は連続再生を保証するために必要不可欠な条件とな るため、この様な応答時間による故障予測は非常に有効 となる。

【0017】以上のように本発明によれば、故障するハ ードディスクを故障前に検出するため、ハードディスク のメンテナンスが早く容易にでき、また連続運行を可能

[0018]

【発明の効果】以上のように本発明によれば、故障する ハードディスクを故障前に検出するため、ハードディス クのメンテナンスが早く容易にでき、また連続運行を可 能にできるという有利な効果が得られる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施の形態によるハードディスク装 置の動作を示すフロー図

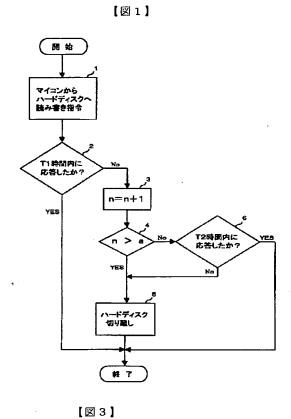
【図2】本発明の一実施の形態によるハードディスク装 20 置を示すブロック図

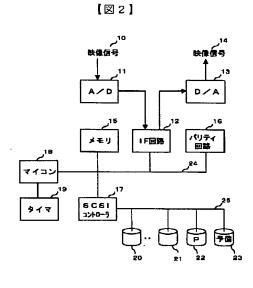
【図3】ハードディスクの故障特性を示す説明図

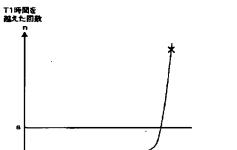
【図4】従来のハードディスク装置の動作を示すフロー 図

【符号の説明】

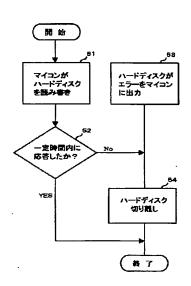
- 10 映像信号
- 11 AD変換器
- 12 IF回路
- 13 DA変換器
- 14 映像信号
- 15 メモリ
  - 16 パリティ回路
  - 17 SCSIコントローラ
  - 18 マイコン
  - 19 タイマ
  - 20、21 素材用ハードディスク
  - 22 パリティ用ハードディスク
  - 23 予備用ハードディスク
  - 24 メモリバス
  - 25 SCSIバス







読み書き回敷



【図4】